

質量分析プロテオミクスの伴走支援

一気通貫の受託分析サービスです！

リン酸化プロテオーム解析 期末キャンペーン



好評のリン酸化プロテオミクスを特別価格でご提供します。

キャンペーン価格 ￥300,000/試料（税別）

※データ解析と報告書作成の費用も含まれます。

※2試料からご注文の対象となります。

キャンペーン期間：2024年12月16日～2025年2月14日ご注文分

キャンペーン対象試料：培養細胞、組織検体、その他

納期：1.5か月～2か月

分析の仕様：LC-MS/MS (DDA)

裏面もご覧ください

当社のプロテオミクスはこれが特長！

実績に裏打ちされた豊富なノウハウ

経験豊富な担当者が、事前にご要望を詳しく伺った上で成功率の高い分析手順を提案します。むずかしい分析は大歓迎です。

プロテオーム情報の「見える化」

候補タンパク質情報の抽出をはじめとした各種データ解析および図表作成は標準オプションです。

臨床研究にも最適

多検体の統計的な解析を実現するために、測定前処理手順の自動化工程を整備しています。

研究に役立つさまざまなサービス

多忙な研究者を支援します。公共リポジトリへのデータ登録、その他。

おもな分析項目

分析対象試料

モデル動植物・細胞
細胞外小胞（エクソソーム）
培養上清

メタプロテオーム
アフィニティ精製試料
（IP試料）

臨床検体

体液（血漿/血清、尿、他）
切除組織

分析手法

非標識計量 (LFQ)
DDA、DIA
PRMによる定量分析
自動化した測定前処理

各種翻訳後修飾

リン酸化、アセチル化
Nグリコシル化
脱アミド化

医学・創薬

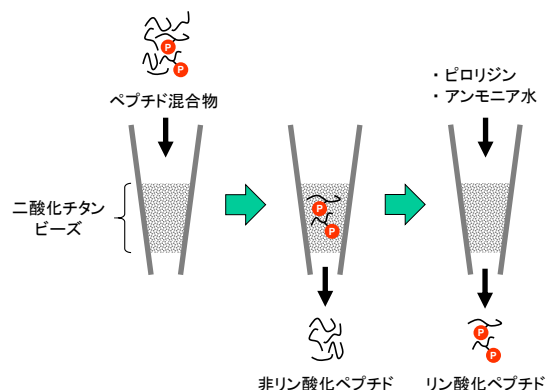
バイオ医薬品の品質管理
バイオマーカー探索

メディカル・プロテオスコープの リン酸化プロテオーム解析

タンパク質のリン酸化は重要な翻訳後修飾のひとつであり、とくに可逆的なリン酸化は細胞内シグナル伝達の中心的な役割を担っています。当社では、リン酸化ペプチドの選択回収技術と非標識LC-MS/MSを用いてリン酸化プロテオームを分析します。標準的な培養細胞から3000種類以上のリン酸化ペプチドについて試料間の計量比較情報が取得できます。

リン酸化プロテオーム解析の原理

リン酸化ペプチドを高い効率で検出するために、リン酸基が付いているペプチドをペプチド混合物から選択的に回収しておきます。当社では二酸化チタン（チタニア）粒子を用いる方法を最適化しています。条件を工夫すると、リン酸基をもつペプチドが粒子に特異的に吸着します。



リン酸化ペプチド回収の手順

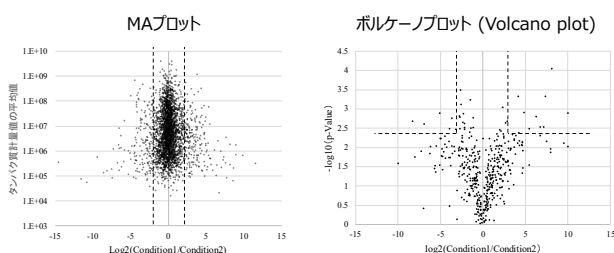
(Sugiyama et al., Mol. Cell. Proteomics 2007)

リン酸化プロテオミクスを活かした研究

次のような研究に適しています。

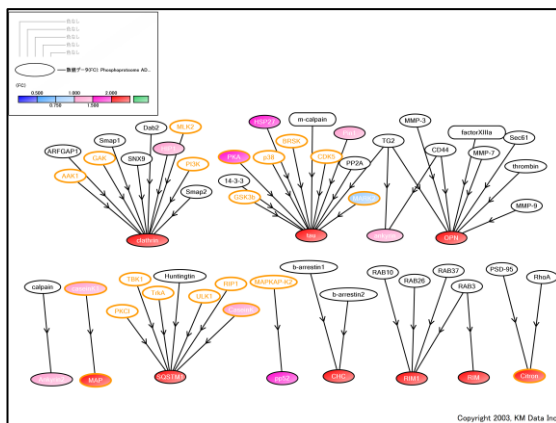
- 培養細胞や生体組織のリン酸化を網羅的に調べる。
- ある特定のタンパク質キナーゼのノックダウンによって生じる細胞内リン酸化状態の変動をとらえる。
- プルダウン精製したタンパク質のリン酸化部位をもれなく同定する。

各種データ解析は標準サービスです



作図と解析の例：リン酸化ペプチド計量値の散布図。試料間あるいは試料群間で有意に変動したリン酸化ペプチドを選別します。

分子ネットワーク解析も！ ※



解析例：アルツハイマー病でリン酸化が有意に増加していた分子を活性化している分子を検索し、プロテインキナーゼをオレンジ色にハイライトしました。

※株式会社KMデータとの提携による解析サービスです。

株式会社メディカル・プロテオスコープ

〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦1-1-1
 横浜金沢ハイテクセンター・テクノコア 1階B号室
 電話 045 (374) 3361 ファックス 045 (374) 3364
 Eメール contact_form@medicalproteoscope.com